

## 平成30年度こまき応援寄附金の状況報告について

全国の皆様から多くのご寄附をいただき感謝申し上げます。平成30年度におけるご寄附の受入実績及び活用状況について、以下のとおり報告いたします。

### 【平成30年度 寄附受入実績】

寄附件数：16,410件 寄附金額：3億9,620万9,229円

活用コース	件数	寄附金額
お年寄りや障がい者にやさしいコース	4,740件	118,270,637円
環境にやさしいまちづくりコース	1,365件	30,972,000円
高校進学準備を応援するコース	719件	17,083,500円
こどもの夢・チャレンジを応援するコース	2,169件	50,072,092円
子どもの教育施設環境づくりコース	2,600件	60,205,000円
文化の香り漂うまちづくりコース	544件	13,216,000円
スポーツに親しむまちづくりコース	271件	6,494,000円
市長におまかせコース	4,002件	99,896,000円
合計	16,410件	396,209,229円

皆様からいただいた大切な寄附金はお選びいただいたコースに合わせて各種基金に積立て、翌年度以降の事業に活用します。

### 【平成30年度 寄附の活用実績】

皆様からいただいた寄附金は、平成30年度に行った次の事業に事業費の一部として使用させていただきました。

#### ① お年寄りや障がい者にやさしいコース（社会福祉基金へ積み立て）

●平成30年度末時点で活用実績はなし。次のような事業に活用予定。

- ・障害者施設整備補助事業

障害者施設の整備を行う法人に対し、施設等の整備費用を補助します。



・ボランティア活動等助成事業

小牧市社会福祉協議会が行うボランティア活動推進事業、在宅福祉推進事業等に対し、助成を行います。

## ② 環境にやさしいまちづくりコース（環境事業基金へ積み立て）

### 【活用事業】環境基本計画推進事業

【事業費】 1, 7 2 0, 4 3 8 円

環境教育啓発事業の一環として、子どもたちへの環境学習や、環境に関する様々な展示・体験ができる環境フェア、地球温暖化対策地域協議会事業等の活動費の一部に使用しました。

### ●地球温暖化対策地域協議会事業

温室効果ガス排出量削減への啓発や菜の花を使った資源循環型社会の体験学習等環境への取組を推進しました。

・菜の花フェスティバルの開催

岩崎地内にある菜の花畑において、自然に触れ合うイベントを開催し、ミニゲームや模擬店を出店。

開催日：平成 30 年 4 月 14 日

来場者数：約 200 人



菜の花フェスティバルの様子

・市内 3 小学校において廃食用油の回収（月 1 回）

廃食用油（てんぷら油）を精製し燃料等にする  
ことで、ごみの減量や二酸化炭素の排出を抑制し、  
地球温暖化防止につなげることを目的に廃食用油  
の回収を行いました。

回収量：823.30

参加者数：延べ 522 人



廃食用油回収の様子

## ●環境教育啓発事業

- ・環境映画鑑賞会の開催

環境教育啓発活動として、平成30年度は宮沢賢治の童話をアニメーション化した「グスコブドリの伝記」を上映しました。

開催日：平成30年8月18日

来場者数：110人

- ・エコポイントの配布

## ●過剰包装削減事業

- ・マイバッグの作製及び講座の開催

市内3小学校においてマイバッグの作製を行いました。また、環境フェア等のイベントにおいて、マイバッグ作製の講座を開催しました。

## ●環境情報誌作成事業

- ・こまき環境広報の発行

年2回環境広報を発行し、市内施設の外、小中学校・保育園等へ配布しました。

## ●環境家計簿普及事業

環境家計簿の普及、促進に向けた取組として、市内小学4・5年生及び中学1・2年生を対象に夏休みの期間を利用し、エコライフチェックシートを実施しました。

対象者：小学生 2,433人 中学生 2,406人 計 4,839人

## ●環境フェア事業

- ・環境フェアの開催

実施日：平成30年11月17日、18日



環境フェアよりエコドライブシミュレーションの様子

## 【活用事業】 ごみ収集・再資源化事業

【事業費】 19,692,417円

ごみの再資源化を推進するため、剪定枝等（枝・葉・幹・草・根・竹）をチップ、堆肥化するための処理委託費用の一部に使用しました。

平成30年度実績：763.160 t



剪定枝等を破碎する様子



破碎された剪定枝等

## ③高校進学準備を応援するコース（育英事業基金へ積み立て）

【活用事業】 奨学交付金等交付事業

【事業費】：5,400,000円

向学心に富みかつ経済的に恵まれない生徒が高等学校等へ進学する場合に、入学に必要な経費の一部を支給しました。平成30年度実績：45名×12万円



## ④こどもの夢・チャレンジを応援するコース

### 【活用事業】学習支援事業「駒来塾」

【事業費】1,865,402円

中学生を対象に、教員OBや教員を志望する大学生など地域の協力を得て、一定レベルの学力が定着できるよう「駒来塾」を平成29年8月に開講し、「駒来塾」の活動事業の一部に使用しました。

対 象：経済的理由により学習塾に通えない、家庭環境により家で学習する機会がないなど、学習意欲があっても学力の定着が進んでいない中学生

対象地区：東部地区：篠岡中学校・桃陵中学校・光ヶ丘中学校

北里地区：北里中学校・小牧西中学校

味岡地区：味岡中学校・岩崎中学校

実施場所：東部市民センター・北里市民センター・味岡市民センター

開催時期：毎週木曜日（味岡市民センターのみ隔週木曜日）

開催回数：全44回（味岡市民センターは全16回）

参加者数：東部地区：24名、北里地区：11名、味岡地区：13名 合計48名

### 【活用事業】ひとり親家庭等入学支援金支給事業

【事業費】6,120,000円

ひとり親家庭等の経済的負担の軽減を図り、生活の向上に資することを目的として、ひとり親家庭等のこどもが大学等に入学する際の準備に必要な費用の助成に使用しました。

対 象：小牧市遺児手当受給者（入学年度前年度の1月1日において小牧市遺児手当を受給しておりかつ小牧市に住民登録して1年以上経過している方）で、入学年度の4月1日において進学しようとする子が25歳以下であること。

助成内容：支給対象者の子1人につき12万円

30年度支給実績：51名

### 【活用事業】夢にチャレンジ助成金支給事業

【事業費】655,417円

高校生、大学生等の夢を育み、夢へのチャレンジを応援する事業の一つとして、海外での語学研修やフィールドワーク、ボランティア活動などチャレンジした



い内容を提案者が自ら考え、公開プレゼンテーションを行い、審査を通過した企画の活動に対して必要な費用の一部を助成しました。

対象者：16歳以上25歳以下の個人、団体で高校、大学等に在籍している方。本人若しくは保護者が1年以上市内に住民登録がある方等

助成限度額：30万円

採択内容：海外での語学研修、ご当地ヒーロー史上最大のショーの実施

30年度実績：2件

### 【活用事業】大学生等海外留学奨学金支給事業

#### 【事業費】552,250円

夢を育み、夢へのチャレンジを応援する事業のひとつとして、海外での学び、交流を通じ、国際的な視野を持った人材育成を図るとともに、青少年の夢へのチャレンジを育む環境づくりを行うため、3か月以上留学しようとする大学生等に対し、奨学金を支給する事業の一部を助成しました。

対象：25歳以下で国内の大学に在籍し、語学力が一定基準を満たす方。本人もしくは保護者が1年以上市内に住民登録がある方等

助成内容：留学先の国・地域により12回を上限として、月額3万～5万円支給

30年度支給実績：2名

### 【活用事業】こども夢・チャレンジ事業「プログラミング講座」

#### 【事業費】160,000円

子どもたちがロボットの仕組みを学び、プログラミングの作り方を体験することで、論理的に考え、実行していく力を養うきっかけづくりとするために、デジタルのモノづくりを楽しく学ぶことができるプログラミング講座実施事業の一部に使用しました。

対象：市内小学4年生～6年生

実施場所：中部大学

開催時期：平成30年10月27日～12月1日の土曜日

開催回数：全4回

参加者数：20名



## 【活用事業】 JFA こころのプロジェクト「夢の教室」開催事業

【事業費】 6, 090, 000円

JFA こころのプロジェクト「夢の教室」(公益財団法人日本サッカー協会)のカリキュラムにより、トップアスリート等が「夢先生」となり「夢の教室」と題した90分の授業を学校で実施。自らの体験をもとに、「夢や目標を持つことの素晴らしさ、その夢や目標に向かって努力することの大切さ、フェアプレーや助け合いの精神の育み」などを「ゲームの時間」、「トークの時間」を通して子どもたちに伝えることで、子どもの人格形成を支援する事業費の一部に使用しました。



平成30年度実績：市内小学5年生 全45クラスで実施。

## 【活用事業】 こども夢・チャレンジカップU-12 (小牧市長杯)開催事業

【事業費】 1, 500, 000円

子どもたちのサッカーに対する夢・チャレンジを応援するために、在日海外有名クラブチームなどが参加するジュニアサッカー大会などの事業費の一部に使用しました。



大会名：こども夢・チャレンジカップU-12

2018 (小牧市長杯)

日程：平成30年5月3日～5月4日

場所：パークアリーナ小牧 サッカーグラウンド

出場チーム：10チーム

来場者数：1,200人 (2日間)

## 【活用事業】 こども夢サポーター制度事業

### 【事業費】 1, 927円

「こども夢・チャレンジNo.1 都市宣言」の趣旨に賛同し、こどもの夢を応援いただける法人・団体に登録していただき、その取組みを広く市民に周知するため、「こども夢サポーター登録制度」を平成28年度より実施しています。登録いただいた団体には、「登録証」と「こまき山ぬいぐるみ」を贈呈し、「コマキッズドリームプロジェクト」を支援いただいています。登録団体数：65団体（平成31年3月31日現在）



## ⑤子どもの教育施設的环境づくりコース (次世代教育環境整備基金へ積み立て)

### ⑧市長におまかせコース

●平成30年度末時点で活用実績はなし。  
次のような事業に活用予定。

平成31年度は小牧南小学校改築工事の設計費用の一部に使用予定。

※平成29年度は市内全ての小学校の普通教室と一部特別教室にエアコンを設置する費用の一部に使用しました。



## ⑥文化の香り漂うまちづくりコース (文化財保護事業基金へ積み立て)

●平成30年度末時点で活用実績はなし。次のような事業に活用予定。

### ・史跡小牧山整備事業

織田信長が城を築き、小牧・長久手の戦いでは、織田信雄・徳川家康連合軍の陣城となった小牧山の史跡整備を行います。



発掘で確認された小牧山城の石垣

## ⑦スポーツに親しむまちづくりコース（スポーツ振興事業基金に積み立て）

### 【活用事業】スポーツ大会開催委託事業

【事業費】29,273,303円

スポーツ活動機会の充実を図るため、市民体育大会、シティマラソン大会、市民駅伝競走大会、V・プレミアリーグ等誘致事業などの事業費の一部に使用しました。



#### ■第57回市民体育大会

日 程：平成30年4月21日～平成31年3月10日

参加者数：7,653名

種 目：アーチェリー 外21種目

#### ■第37回小牧市民駅伝競走大会

日 程：平成30年12月9日

参加者数：744名

区 分：一般の部、高校の部、中学男子の部、中学女子の部

#### ■第29回小牧シティマラソン大会

日 程：平成31年1月27日

参加者数：5,909名

種 目：10km、5km、2km

#### ■Vリーグ等誘致事業

日 程：平成30年4月1日～平成31年2月10日

参加者数：26,686名

#### ■第63回四市交歓体育大会

日 程：平成30年5月13日、平成31年2月17日

参加者数：168名

種 目：軟式野球 外7種目

#### ■第13回愛知万博メモリアル市町村対抗駅伝競走大会派遣事業

日 程：平成30年12月1日

派遣人数：20人